

水痘ワクチンの接種を受けられる方へ

<接種を受けるときの注意>

- ①水痘ワクチンの必要性や副反応について不明な点がある場合は、接種を受ける前にお医者さんに相談しましょう。
- ②受ける前日は入浴(またはシャワー)をして、体を清潔にしましょう。
- ③当日は体調をよく観察して、普段と変わったところのないことを確認してください。
- ④清潔な着衣をつけましょう。
- ⑤予診票はお医者さんへの大切な情報です。正確に記入するようにしましょう。
- ⑥接種を受ける方がお子さんの場合、母子手帳を持っていきましょう。

<予防接種を受けることができない人>

- ①明らかに発熱のある人(37.5℃を超える人)
- ②重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
- ③過去に水痘ワクチンに含まれる成分で、アナフィラキシーを起こしたことがある人(他の医薬品投与でアナフィラキシーを起こしたことがある人は、接種を受ける前にお医者さんへその旨を伝え、判断を仰いでください)
- ④妊娠していることが明らかな人
- ⑤その他、お医者さんが予防接種を受けることが不相当と判断した人

<予防接種を受ける際に、お医者さんとよく相談しなくてはならない人>

- ①心臓病、腎臓病、肝臓病や血液の病気などの人
- ②発育が悪く、お医者さんや保健師さんの指導を継続して受けている人
- ③カゼなどのひきはじめと思われる人
- ④前に予防接種を受けたときに、2日以内に発熱、発しん、じんましんなどのアレルギーを思わす異常がみられた人
- ⑤薬の投与または食事で皮フに発しんが出たり、体に異常をきたしたことがある人
- ⑥今までにけいれんを起こしたことがある人
- ⑦過去に本人や近親者で先天性免疫不全と診断されたことがある人
- ⑧家族、遊び友達、クラスメートのあいだに麻しん(はしか)、風しん、おたふくかぜ、水痘(みずぼうそう)などの病気が流行しているときで、まだその病気にかかったことがない人
- ⑨妊娠の可能性のある人
- ⑩気管支喘息のある人

<予防接種を受けたあとの注意>

- ①水痘ワクチンを受けたあと30分間は病院にいるなどして様子を観察し、お医者さんとすぐに連絡を取れるようにしておきましょう。
- ②水痘ワクチン接種後24時間は、副反応の出現に注意しましょう。
- ③接種当日の入浴は差し支えありませんが、注射した部位をこすることはやめましょう。
- ④接種当日は接種部位を清潔に保ち、いつも通りの生活をしましょう。また、はげしい運動は避けましょう。
- ⑤高熱やけいれんなどの異常な症状が出た場合は、速やかにお医者さんの診察を受けてください。
- ⑥接種後2カ月間は妊娠しないように注意してください。

あなたの接種予定日	医療機関名
月 日()です 当日は受付に 時 分頃おこしてください	